



教育支援室だより

八幡浜市教育委員会
教育支援室 ☎21-6864
sien1@yawatahama.ed.jp
令和5年2月1日発行

「本年もよろしくお願いいたします」

教育支援室 室長 甲野 正人

新しい年が明け、早や一か月が経ちました。今年卯年です。うさぎは、穏やかなイメージがあることから、「安全・安心」の象徴としての意味を持っているそうです。また、その跳躍力からは「飛躍・向上」という意味も持ち合わせているそうです。2か月後には、子どもたちは、それぞれ進級・進学し、新たな一歩を踏み出すことだろうと思います。「安全・安心」な環境の下で、これまでに蓄えてきた力が花開く、自立と成長の年になることを強く願っています。私たちが、何らかの役割を果たすことができれば、ありがたいと思っています。

さて、今年度の教育支援室は、「相談活動の充実」を目標に掲げ、ペアレント・メンター活動、療育・教育相談、ペアレント・トレーニングの取組を充実させてきたところです。今は、私共との相談や活動を御利用いただいている皆様に、適切な対応ができたのだろうか、充実した活動を提供できたのだろうかと振り返っているところです。これまでの評価や反省を生かして、今後の取組につなげたいと思っています。どうぞ、今年もよろしくお願いいたします。



今年度の教育支援室活動状況（1月末現在）

【支援室相談事業】

○ 電話相談	388回
○ 来室相談	121回
○ 訪問相談	204回
○ 巡回相談(保前・幼稚園等)	97回
○ 発達検査	35回
○ カウンセリング	43回
○ 放課後等療育支援	53回



【いじめ・不登校、特別支援等の実態把握】

○ 定期学校訪問	32回
○ アンケート調査及び結果の分析・公表	1回
○ 市・各ブロックいじめ対策委員会	14回
○ 発達障がい支援アドバイザー学校訪問	32回

【療育・教育相談】

講師 桑原 綾子 先生(ここはうす副理事長) 2回 5組
講師 幸田 裕司 先生(教育支援室SSW) 3回 8組
※ 次回 3月9日(木) 13:30～ 講師(桑原先生)

【発達支援に関する講演会】10月3日(土) 参加者 101人

演題 「知的・発達障がいの理解と支援」
～ 兄妹、親父、教員として～
講師 二宮 啓 氏(高知大教育学部附属特別支援学校教諭)

【学校生活支援員新任者等研修会】4月1日(金) 参加者 8人

【学校生活支援員研修会】7月26日(火) 参加者 51人

講話 「応用行動分析(ABA)を支援や担任との連携ツールにしよう」
講師 宇都宮 千春 氏(公認心理師・臨床心理士) オンライン(ハイブリッド)

【市教育相談員等研修会】11月15日(火) 参加者 9人

演題 「発達障がいと不登校」
講師 幸田 裕司 氏(県不登校児童生徒等支援コーディネーター)

【SST(ソーシャルスキルトレーニング)】

○ 生活スキル・スポーツスキル	2回 28人
○ アートセラピー	1回 12人
○ クレイセラピー(信楽焼)	1回 9人

【ミュージック・ケア】(音楽療法) 4回 32人

※ 次回 2月4日(土) 10:00～

【にこにこみかんトーク】(保護者座談会) 3回 17人

【きりんカフェ】 4回開催

※ 次回 2月17日(金) 10:00～

【ペアレント・トレーニング】(全7回) 6人

ペアレント・トレーニング 第二期生修了

昨年度からスタートした「ペアレント・トレーニング」ですが、本年度(二期目)のトレーニングが終了しました。「ペアレント・トレーニング」は、子どもとのよりよいかかわり方を学びながら、日常の子育ての困りごとを解消し、楽しく子育てできるよう、プログラムを通して学習することを目的としています。講師に宇都宮千夏先生(公認心理師・臨床心理士)をお迎えし、6名の保護者が全7回の講義を受講されました。回を重ねるごとに、受講者の皆さんの笑顔が増え、子育てに悩みながらも前向きに取り組まれる姿がありました。今回の6名は第二期修了生となります。来年度6月に、第一期生と合同のフォローアップ研修を実施する予定です。



SST夏休みイベント「クレイセラピー」の作品ができました！

昨年の7月、「クレイセラピー」を行いました。本市の毛利希先生を講師に迎え、親子9人が参加しました。今年は、全員がろくろによる作品づくりに挑戦しました。皿や湯飲みなど個性ある作品ができました。また、粘土を型抜きした、かわいい作品もたくさんできました。作品は毛利先生が持ち帰られ、釉薬を塗り、窯で焼いていただきました。下の写真は、後日届いた完成作品です。どの作品も世界で一つだけのすてきな作品となりました。参加者の皆さんからは、「土を触っていると心が落ち着きました。」「ぜひ来年も参加したい。」という声が聞かれ、次回への意欲が感じられました。



「きりんカフェ」のご案内

(登校しづらいお子さんを持つ保護者の会)

お子さんが登校を渋り、休みがちになって悩んでおられる保護者の皆さん、「きりんカフェ」に参加してみませんか。今回は、お子さんの成長の岐路に立つ進学や進級を前にして、本人はもちろん、保護者にとっても新たな心配や不安があるのではないかと思います。気軽にお話しませんか。ご参加をお待ちしています。



- 1 期 日 令和5年2月17日(金) 10:00～11:30
- 2 会 場 八幡浜市役所保内庁舎1階 教育支援室
- 3 申込み 当日までに、電話またはメールでお申し込みください。

TEL: 21-6864 Mail: sien1@yawatahama.ed.jp

発達支援に関する講演会「二宮 啓 氏（高知大教育学部附属特別支援学校教諭）」

11月5日(土)、ゆめみかんサブホールで二宮啓氏(高知大学教育学部附属特別支援学校教諭)をお迎えして、発達支援に関する講演会を実施しました。演題は「知的・発達障がいの理解と支援 ～ 兄妹、親父、教員として～」と題し、幼少期よりの、障がいのある妹さんとの関わりやご自分のお子さんたちとの関わり、そして、特別支援学校での子どもたちとの関わりを通して、兄として、父親として、そして、教員としての立場から、知的・発達障がいの理解と支援の在り方についてお話をいただきました。二宮先生の話にどんどん引き込まれ、あっという間の2時間でした。時間の関係で、準備された内容を全て聴くことはできなかったのがとても残念だったという声がたくさん上がりました。その講演の中で特に印象に残った Edna Massimilla さんの詩を紹介します。

「天国の特別な子ども」

会議が開かれました 地球からはるか遠くで “また次の赤ちゃんの誕生の時間ですよ” 天においてになる神様に向って 天使たちは言いました “この子は特別な赤ちゃんで たくさんの愛情が必要でしょう この子の成長はとてもゆっくりに見えるかもしれませんが もしかして一人前にならないかもしれません だから この子は下界で出会う人々に とくに気をつけてもらわなければならないのです もしかしてこの子の思うことは中々わかってもらえないかもしれません 何をやっても うまいかないかもしれません ですから私たちは この子がどこに生れるか注意深く選ばなければならないのです この子の生涯が しあわせなものとなるようにどうぞ神様 この子のためにすばらしい両親をさがしてあげて下さい 神様のために特別な任務をひきうけてくれるような両親を その二人は すぐには気がつかないかもしれませんが 彼ら二人が自分たちに求められている特別な役割を けれども 天から授けられたこの子によってますます強い信仰と豊かな愛をいただくようになることでしょう やがて二人は 自分たちに与えられた特別な神の思召しをさとるようになるでしょう 神からおくられたこの子を育てることによって 柔和でおだやかなこのとうとい授かりものこそ 天から授かった ”特別な子ども” なのです



以下に、受講者の皆さんの感想の一部を紹介します。

- 問題行動は、問題提起行動であること。子どもの背景に何があるのか、考えるべき言葉でした。お話がおもしろくて、2時間があっという間でした。次回、この続きをゆっくりと聴けたらありがたいと思います。(保護者)
- 支援の基本を改めて知り、今後子どもたちに関わる時に、一人一人の子どもが困っていること・必要なこと・求めていることをしっかり考えて、個別の対応で寄り添っていきたいと思いました。色々なお話を聞いて、こんな見方があるのか！と気付く瞬間があり、自分も体験してみて分かったこともたくさんありました。2時間があっという間で、もっとお話を聞きたかったです。ありがとうございました。(教員)
- 段階的な支援の基本が具体的に分かりました。それをもとに、いろいろな子を見て、アレンジをして支援を考えて、なるべく早く成功体験をさせることが大切。その時にほめて成功体験を定着させて、伸ばすようにしたいです。自閉症の子どもの見方・考え方が理解できました。手指、口唇、口腔がとても敏感なことに改めて気付かされ、これからは歯みがき、介助などの方法を考えていかなければならないと思いました。本日学んだことを、明日以降の支援に役立てたいです。(相談支援関係者)

楽しく学んだSST(ソーシャル・スキル・トレーニング)

SSTでは、発達に支援が必要な子どもたちが、苦手を克服し、やる気を引き出す活動を経験しながら必要なコミュニケーション能力を身に付けていくことを目指しています。本年度は、6回の開催を計画していましたが、コロナウイルス感染拡大や積雪の影響で、次の4回の活動となりました。

- ① 7/2 生活スキル ② 7/27 クレイセラピー
- ③ 8/29 アートセラピー ④ 10/29 スポーツスキル

コロナ下の中、対策を工夫しながらの実施でしたが、参加者全員が楽しみながらスキルアップを目指した活動になりました。

参加者及び保護者の皆様方、スタッフとしてご協力いただきました先生方、誠にありがとうございました。今後も、より充実した活動になるよう努力してまいりたいと思います。来年度もどうぞよろしくお願いたします。

【第4回スポーツスキル”「投げる」に挑戦”の様子】



増加傾向にある支援を要する子どもや、家庭・学校をサポートしていきます。
教育支援室(保内庁舎1階) 困ったことがあったら、いつでもご相談ください。

- | | |
|----------------------------------|-------------------------------|
| ☆ 電話相談・来室相談(八幡浜市教育委員会教諭控) | ☆ 八幡浜いじめ110番(八幡浜市教育委員会教諭控) |
| ☎ 0894-21-6864 月～金 8:30～17:00 | ☎ 0120-805-415 月～金 8:30～17:00 |
| ☆ 心の悩み相談(八幡浜市保健センター 成人保健係) | ☆ 警察安全相談(八幡浜警察署) |
| ☎ 0894-24-6626 月～金 9:00～17:00 | ☎ 0894-22-0110 24時間受付 |
| ☆ いじめ相談ダイヤル24(愛媛県教育委員会) | ☆ こどもの人権110番(法務局) |
| ☎ 0120-0-78310 24時間受付 | ☎ 0120-007-110 月～金 8:30～17:15 |
| ☆ 18歳までのチャイルドライン(チャイルドライン支援センター) | ☆ 児童相談所全国共通ダイヤル(厚生労働省) |